

下水道使用料の改定理由とは？

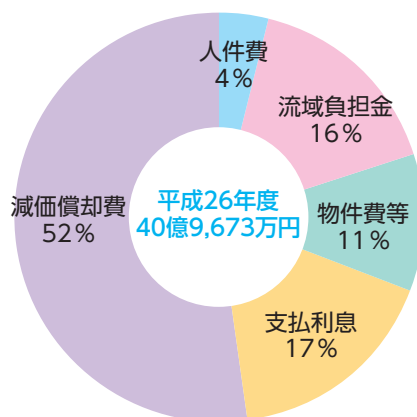
⑩1009645

平成28(2016)年4月11日発行の「宝塚市上下水道局からのお知らせ～下水道使用料を改定いたします～」について、経営を圧迫する要因となる企業債残高などの状況を補足説明します。

Q. 下水道事業に必要な費用ってどんなものがあるの？

(「宝塚市上下水道局からのお知らせ」2面参照)

経常費用(営業費用および営業外費用)の内訳は下表のとおりです。各年度とも減価償却費(固定資産の取得価額を耐用年数で割った額)と支払利息の合計が費用全体の66%以上を占めています。これは、昭和50(1975)年ごろから污水管の整備を集中して行ったことから、その減価償却費が大きいこと、また、主に企業債を財源としたことにより、その利息の支払い(平成26(2014)年度末現在の企業債残高は約290億円)が大きいことが原因です。また、減価償却費および流域負担金(汚水を処理してもらうための費用)は増加傾向にあります。なお、平成26年度に減価償却費が大きく増加しているのは、会計制度が変更になったためです。



	平成24年度	平成25年度	平成26年度
人件費	1億7,723万円	1億5,933万円	1億6,396万円
流域負担金	6億4,763万円	6億5,864万円	6億7,084万円
物件費等	3億9,385万円	4億5,390万円	4億3,427万円
支払利息	9億3,452万円	7億8,255万円	7億268万円
減価償却費	17億1,863万円	17億2,499万円	21億2,498万円
合計	38億7,186万円	37億7,941万円	40億9,673万円

(参考)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
企業債元金償還金	52億6,683万円	26億6,876万円	28億180万円
企業債残高	323億3,195万円	306億3,829万円	290億3,069万円

下水道施設を見学してみませんか？

⑩1016664

市民の皆さんに下水道の役割や水循環の大切さを学んでいただくため、武庫川下流浄化センターの見学ツアーを実施します。マイクロバスを利用しますので、ぜひご参加ください。参加費無料。

日時 8月23日(火)13時～17時 **定員** 先着20人(小学4年生以上)

申し込み 8月1日(月)～10日(水)に、電話で上下水道局総務課(☎73・3688)へ。

水質検査結果 ⑩1001680

水道水フッ素およびその化合物検査結果		
採水場所	系統	採水日
		6月7日
すみれが丘	惣川浄水場	0.18
ゆずり葉台	生瀬浄水場	0.24
長尾台	川面浄水場	0.26
安倉中	小浜浄水場	0.30
東洋町	小林浄水場	0.41
高司	亀井浄水場	0.35
中山桜台	小浜・県営多田浄水場	0.18

※単位 = mg/L、厚生労働省の水質基準は0.8mg/L以下
※市北部(西谷地域)は、小浜・県営多田浄水場系統です

水道水中の放射性物質の検査結果	兵庫県では「放射性ヨウ素131」「放射性セシウム134・137」ともに検出されていません。同調査結果は原子力規制委員会のホームページに記載しています。
-----------------	---

上下水道局 浄水課(水質検査室)
(☎83・6940 FAX83・6941)

点検商法にご注意を! ⑩1001638

市の依頼を受けて来たように装い、水道管や排水管など水回りの点検をした後に、「このまま放っておくと大変なことになる」などと強引に清掃を行い、高額な料金を請求するという点検商法があります。このような被害に遭わないよう注意しましょう。



上下水道局給排水設備課
(☎73・3691 FAX72・6381)